

\*\*\*\*\*

2010年度 第2回 音環境運営委員会 議事録

記録:堀之内

\*\*\*\*\*

A. 日 時 2010年7月29日(木) 17時00分~19時00分

B. 場 所 建築学会会議室

C. 出席者 安藤 啓、岡田恭明、佐久間哲哉、田端 淳、中澤真司、羽入敏樹、平松友孝、平光厚雄、  
堀之内吉成、峯村敦雄、宮島徹、吉村純一(敬称略)

欠席者 井上勝夫、大鶴 徹、佐藤史明、土田義郎、濱田幸雄、渡辺充敏(敬称略)

D. 提出資料

No.2-0 2010年度 第1回音環境運営委員会議事録(案)(渡辺)

E. 審議事項

1. 前回議事録確認(資料No.2-0)

- 「解職」→「解嘱」の修正
- 上記以外は承認された。

2. 環境工学本委員会報告(田端主査)

- 2011年度委員会活動計画案・予算原案及び関係書類の提出依頼があった。期限は10月29日。田端主査より各小委員会、WG主査に詳細をメールで後日連絡。次回委員会(9/27)でも再連絡。
- 2010年度大会(富山大学)の発表題数は6,788件(建築デザイン発表も含む)、1991年比で約1.5倍。
- 2011年度大会(8/23~25:早稲田大学)の準備日程案について説明があった。
  - 0.S.の提案締切は11/22(月)。次回(9/27)もしくは次々回(11/18)の委員会で審議するが、それまでに各小委員会において検討し、提案があれば田端主査に連絡。
  - 学術講演会電子投稿締切は4/3(日)
  - プログラム編成会議は4/19(火)
  - ポスターセッションは実施しない。
- 2011年度開始特別研究委員会設置提案募集について説明があった。予定件数は4件程度、1委員会あたりの予算は100万円が上限。テーマは分野横断的または境界領域もしくは新分野・新領域の研究とする。期限は10/29なので、それまでに各小委員会で検討し次回委員会(9/27)までに連絡。
- 2011年度[若手奨励]特別委員会設置提案募集について説明があった。40歳以下の若手グループが対象。応募が少ないとのことで、積極的な応募の要望があった。10/29締切。
- 2011年度[技術部門設計競技]の課題検討ならびに実施の依頼について説明があった。(→審議事項)
- 2011年度調査研究委員会予算配分について説明があった。環境工学部門は76,000円増(+0.61%)
- プログラム編成のための細々分類WGの検討状況等について報告があった。(→審議事項)
- 日本建築学会大会(北陸)環境工学懇親会(9月10日夕方)について、多数参加の要望があった。
- 卒業論文等顕彰事業委員会委員の推薦依頼があった。(→審議事項)
- 2011年日本建築学会教育賞(教育業績)候補業績の推薦依頼があった。音環境からは、安岡先生を推薦。次回の環境工学本委員会で審議。
- 2010年度以後に発刊される日本建築学会環境規準(AIJES)については、英文表記を「Standards for ~」とする。(「Academic」を削除)
- 調査研究委員会主催の催し物について、計画があれば早めに提出するよう依頼があった。
- 刊行物「住宅の設備機器を対象とした低周波領域の音と振動問題への対応」に関連して、当初は講習会を予定していたが、10月4日開催のシンポジウム企画に変更になった。
- 委員の解嘱・委嘱について了承された。(建築音響測定法小委員会)
- 環境工学メールマガジン配信の件について報告があった。

3. 審議事項

- 2011年度[技術部門設計競技]の課題検討ならびに実施の依頼について、音環境として提案は行わない。
- プログラム編成のための細々分類について、本日時点では音環境での変更は無しとするが、今後もし何か修正提案が出た場合、田端主査にメールで連絡し次回の運営委員会(9/27)に提出。

- 卒業論文等顕彰事業委員会委員（2011年、2012年）について、羽入先生を推薦。
- 2011年度大会の研究懇談会のテーマ案として、各分野の「現状と将来」が示されている。各運営委員会で原稿著者、発表者、内容等を検討する。

#### 4. 小委員会・WG 活動報告

##### 固体音小委員会（中澤主査）

- 第3回を6/22、第4回を7/20に開催した。
- 床衝撃音の聴感評価実験の結果が、委員会メンバーと学生の間で傾向が異なる件について詳細に検討。8/4にWGを開催して再検討し、結論を出す予定。
- 年間計画にあるシンポジウム開催は困難な見通し。
- 音環境規準検討小委員会と共同で、床衝撃音のA特性評価を検討中。さらにデータを集め検討する。
- 固体音測定法WGを7/2に開催。文献調査が進行中。

##### 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会（濱田主査）

- 6/7に開催。建築学会大会への投稿論文の読み合わせを行った。
- 室内発生音のデータ収集についてその内容・収集方法についての討議を行い、データ数を増やすことが必要であること、そのために測定データシートを簡略化し広く依頼することなどを決定。
- 次回は8/4開催予定。

##### 建築音響測定法小委員会（宮島主査）

- 6/23に開催した。
- 実騒音を用いた遮音性能測定法の検討に関連して、名古屋の超高層現場での測定結果について詳細な分析を行った。他の現場についても検討中。
- フランキングに関するアンケートについては、次回の小委員会で具体的に検討予定。
- 次回は9/17に開催。

##### 室内音響小委員会（羽入主査）

- 7/28に開催した。
- シンポジウム「音をめぐる設計プロセスと空間設計の可能性」として企画しており、2011年5月に開催予定。現時点でパネリスト3名の内諾を得ており、ユニバーサルデザイン関係の方を呼ぶことを検討中。
- 建築家とのコミュニケーションツールとしての音響設計事例集を作成中。2年～3年後のWeb公開か出版を考えている。
- 音響指標測定WGを6/18に開催した。指標算出のベンチマーク作成を目的に、最近の研究動向調査を行っている。
- スピーチプライバシー研究WGを5/26に開催。委員の個別の研究を持ち寄って議論を進めた。薬局・病院に関して、日本での医薬分業の影響やアメリカとの事情の相違などが話題になった。
- Inter-Noise 2011(大阪)でオーガナイズドセッションが予定されている。

##### 音響数値解析小委員会（佐久間主査）

- 第1回委員会を6/1に開催。
- 出版に向けての原稿の読み合わせの進捗状況は50%弱であり、年末の完成を目指し更なるペースアップを図る。
- 2月末予定でシンポジウム開催を企画。書籍出版とはリンクしていない。テーマ、タイトル等は検討中だが、例えば、計算精度にかかわる様々な要因などがテーマ候補として挙げられている。
- 次回は8/18に開催予定。

##### 音環境規準検討小委員会（平松主査）

- 小委員会に移行してから第1回目の委員会を6/3に開催。
- 遮音性能規準WGと集合住宅の遮音設計指針WGとの合同WGを6/29、7/28に開催。
- 遮音性能規準、集合住宅の遮音設計指針の目次案、執筆者案を討議。
- 2011年3月末にWD完成し、その後刊行小委員会に移行し2年でAIJES完成を予定していたが、刊行小委員会立上げの申請が2011年11月となるので、刊行が一年弱遅れることになった（2014年3月刊行）。

##### 企画・広報WG（峯村主査）

- 6/30に開催した。
- 研究動向調査では、分類とフォーマットを決定し、各委員への割り振りを行った。また、集計した後のまとめ方等について検討した。
- 騒音問題のための住まい方マニュアルの作成では、誰をターゲットにしたものを作成するか等を議論した。

- 次回は 9/2 に開催予定。

#### 5. 他学会の予定

日本音響学会・建築音響研究会	8/3	キャンパスポート・大阪
		一般発表と森本先生の環境音響研究賞受賞記念講演
	9月	(休会)
	10/20	キャンパスポート・京都
日本音響学会・騒音・振動研究会	8/20	金沢工大
	9月	(休会)
	10/15	北海道大学
	11/12	熊本大学

#### 6. その他

- 特になし

#### 7. 次回の予定

次回は、2010年9月27日(月) 17:00～ 建築会館・会議室

2010年度 音環境運営委員会予定		
第1回	2010.5.19(水)	実施
第2回	2010.7.29(木)	実施
第3回	2010.9.27(月)	(決定)
第4回	2010.11.18(木)	
第5回	2011.2.21(月)	